

社会資本総合整備計画

平成27年 3月30日

計画の名称	1 湯沢市における住みよい住環境及び水質保全の実現		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	湯沢市
計画の目標			

秋田県生活排水処理整備構想に基づいた事業を推進するとともに、快適な生活環境の確保、自然環境の保全を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ① 下水道処理人口普及率を33.2% (H22)から37.9% (H26)に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

①下水道処理人口普及率  
下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)
33.2%	36.5%	37.9%

備考

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,515(百万円)	A	1,392(百万円)	B	C	123(百万円)	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	8.1%
-------	------------	------------	---	------------	---	---	----------	---------------------------	------

交付対象事業

A 下水道事業										事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25		
<b>A1 湯沢処理区 (湯沢市)</b>																
A1-1	下水道	過疎	湯沢市	直接	-	汚水	新設	公共下水道 (湯沢処理区)	面整備 40ha	湯沢市						803
A1-2	下水道	過疎	湯沢市	直接	-	汚水	新設	特定環境保全公共下水道 (湯沢処理区)	面整備 22ha	湯沢市						340
A1-6	下水道	過疎	湯沢市	直接	-	汚水	新設	施設計画の見直し	効率的事業計画策定	湯沢市						5
<b>A2 院内処理区 (湯沢市)</b>																
A2-1	下水道	過疎	湯沢市	直接	-	汚水	新設	特定環境保全公共下水道 (院内処理区)	面整備 7ha	湯沢市						228
<b>A3 稲川処理区 (湯沢市)</b>																
A3-1	下水道	過疎	湯沢市	直接	-	処理場	増設	稲川浄化センター	脱水設備増設 (7kg-DS/本・h)	湯沢市						16
										合計					1,392	
<b>C 効果促進事業</b>																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
C-1	下水道	過疎	湯沢市	直接	-	新設	公共下水道 (湯沢処理区)	面整備 9ha	湯沢市						88	
C-2	下水道	過疎	湯沢市	直接	-	新設	特定環境保全公共下水道 (湯沢処理区)	面整備 4ha	湯沢市						34	
C-3	下水道	過疎	湯沢市	直接	-	新設	特定環境保全公共下水道 (院内処理区)	面整備 1ha	湯沢市						1	
										合計					123	

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
C-1	基幹事業(A1-1)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上につながる。										
C-2	基幹事業(A1-2)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上につながる。										
C-3	基幹事業(A2-1)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上につながる。										





計画の名称										全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	交付対象	要素となる事業名				市町村名				
A' 1-3	下水道	湯沢市	湯沢浄化センター				湯沢市	15	防災・安全移行先		
A' 1-4	下水道	湯沢市	湯沢浄化センター				湯沢市	266	防災・安全移行先		
A' 1-5	下水道	湯沢市	公共下水道 (湯沢処理区)				湯沢市	15			

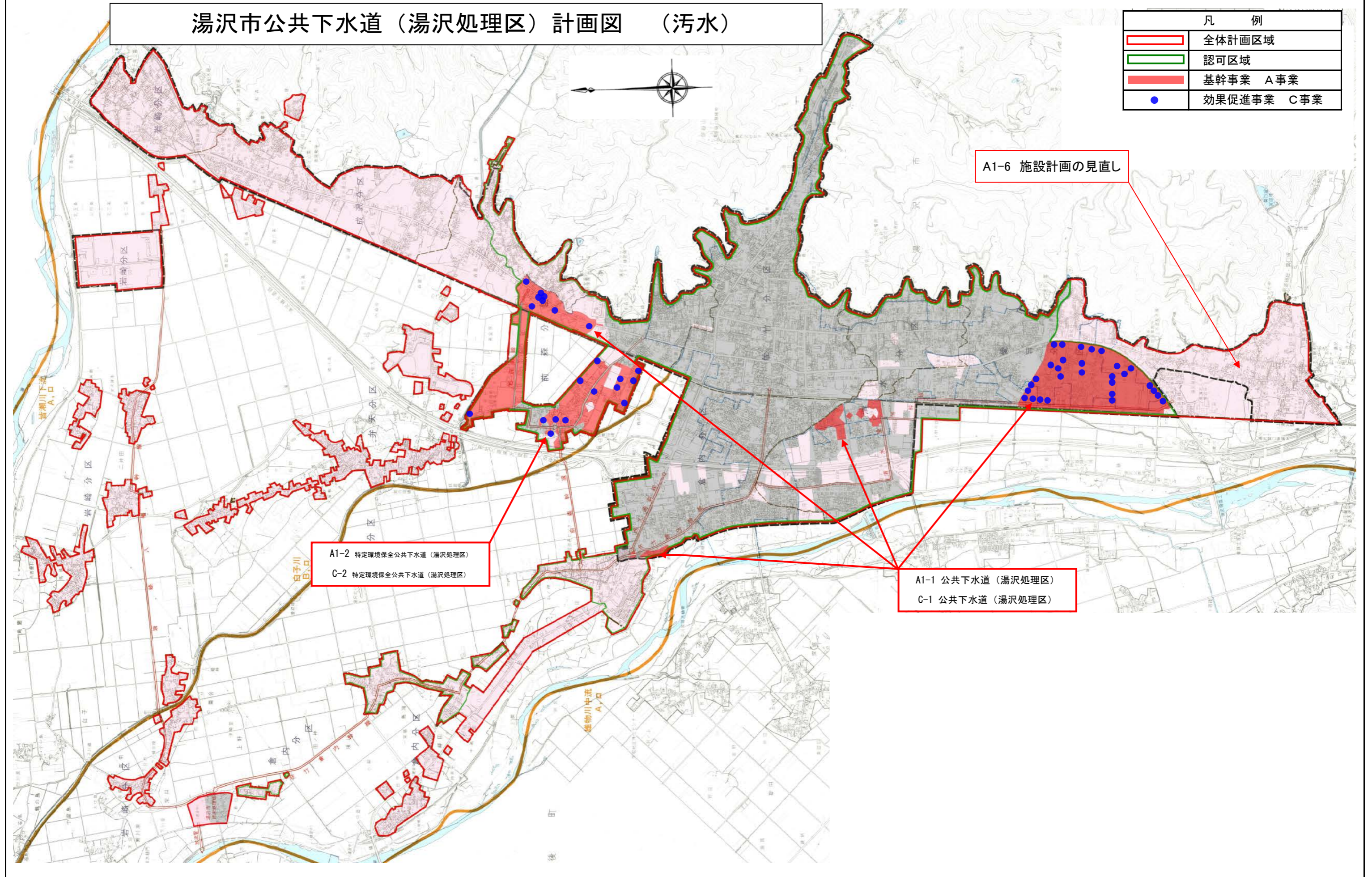
A'	296	B'	C'	(C+C') / (A+A') + (B+B') + (C+C')	6.8%
----	-----	----	----	-----------------------------------	------

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 湯沢市における住みよい住環境及び水質保全の実現		交付対象	湯沢市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)			

湯沢市公共下水道（湯沢処理区）計画図（汚水）

凡 例	
	全体計画区域
	認可区域
	基幹事業 A事業
	効果促進事業 C事業



A1-2 特定環境保全公共下水道（湯沢処理区）  
C-2 特定環境保全公共下水道（湯沢処理区）

A1-1 公共下水道（湯沢処理区）  
C-1 公共下水道（湯沢処理区）

A1-6 施設計画の見直し

社会資本総合整備計画

計画の名称

1 湯沢市における住みよい住環境及び水質保全の実現

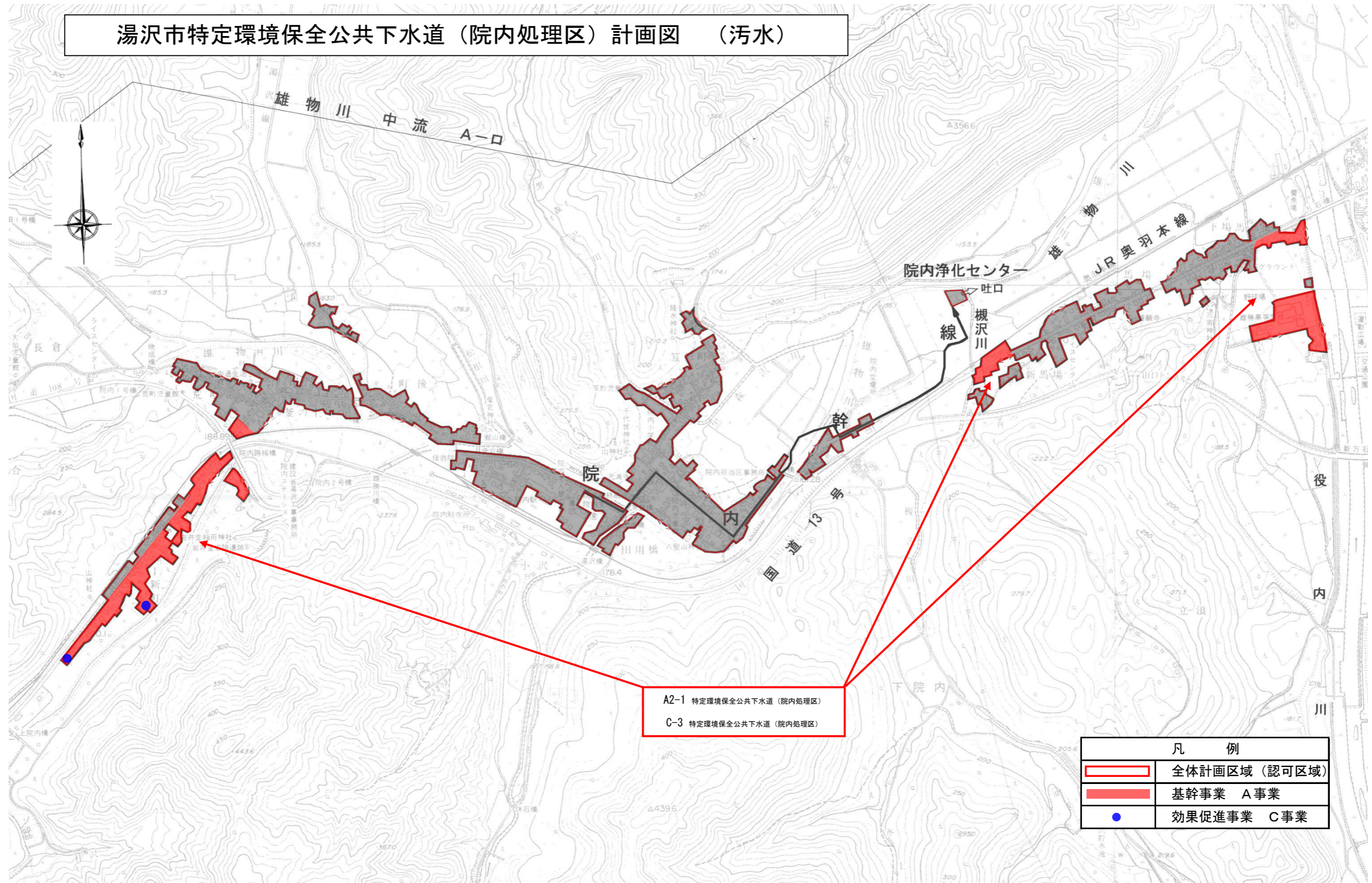
計画の期間

平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)

交付対象

湯沢市

湯沢市特定環境保全公共下水道（院内処理区）計画図（污水）



A2-1 特定環境保全公共下水道（院内処理区）  
C-3 特定環境保全公共下水道（院内処理区）

凡 例	
	全体計画区域（認可区域）
	基幹事業 A事業
	効果促進事業 C事業

社会資本総合整備計画

計画の名称

1 湯沢市における住みよい住環境及び水質保全の実現

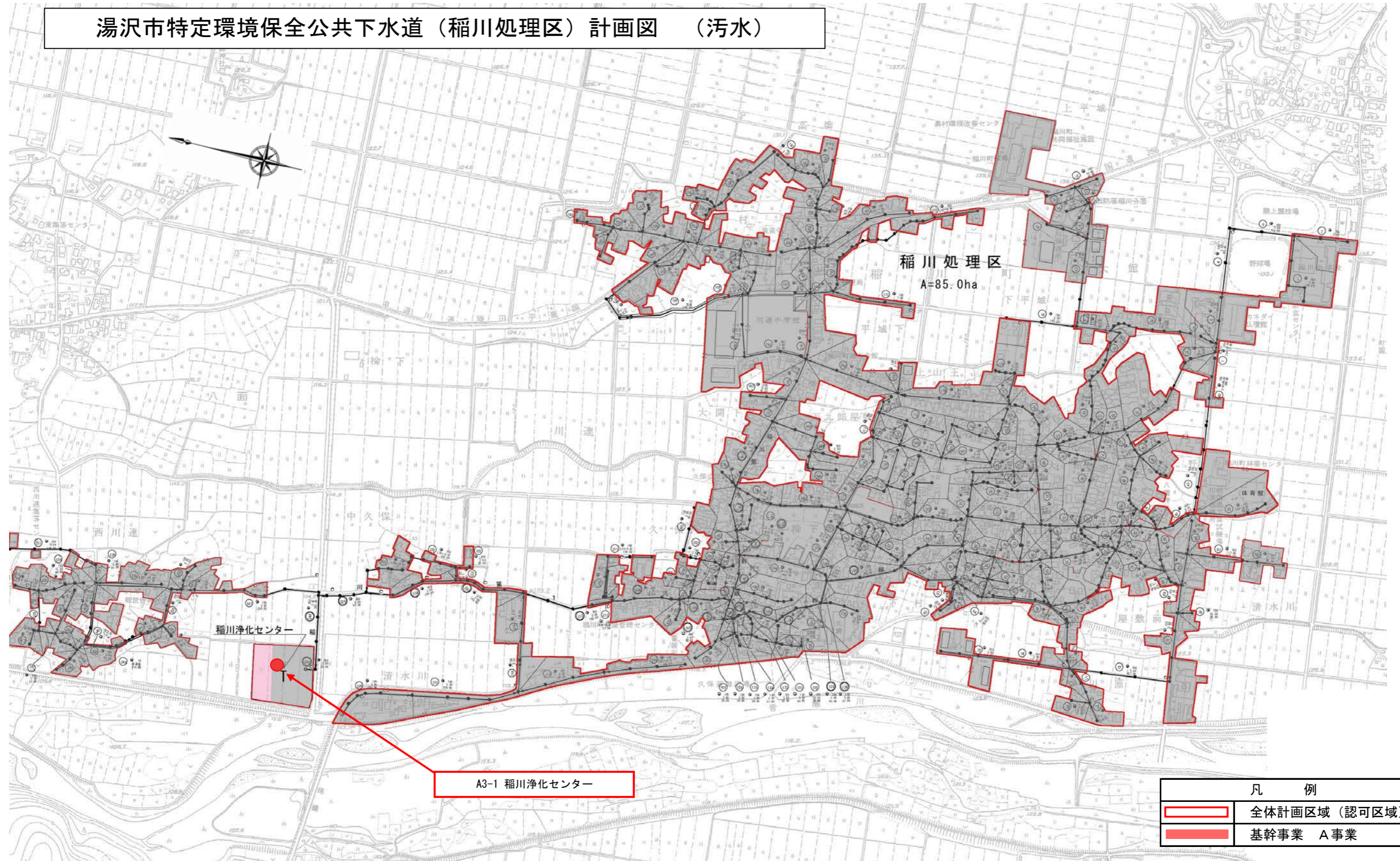
計画の期間

平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)

交付対象

湯沢市

湯沢市特定環境保全公共下水道（稲川処理区）計画図（汚水）



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(水の安全・安心基盤整備)

計画の名称: 住みよい住環境及び水質保全の実現 事業主体名: 湯沢市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)計画の目標が上位計画等と適合している。	適
2)秋田県生活排水処理整備構想(H21策定)に適合している。	適
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえ下水道整備の目標が設定されている。	適
2)事業の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	適
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	適
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	適
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	適
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	適
2)効果促進事業は目標達成に資する内容となっている。	適
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)事業に向けた機運がある。	適
2)継続的な事業展開が見込まれる。	適
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	適
2)計画について関連する機関との調整が図られている。	適